

## 学習の進め方 国語（1・3年生）

### 1. 教科書を熟読する

★ここに注意して読もう！

小説文：登場人物の場面ごとの心情やその変化がわかる表現

論説文：筆者の主張はどんなことか、主張するための根拠となる事柄や具体例はどんなものか

### 2. 指示された課題に取り組む（課題は後日提出予定です）

#### 漢字ノート

指定されたページに取り組もう。ていねいに書くこと。マルつけは不要ですが、空欄を残さないこと。

#### ワーク

①まず自分の力で問題を解いてみる

②解答を見て答え合わせ

③わからなかった問題、間違えた問題は赤ペン等で直しをして正答を記入

※解答を見てもわからない、納得できない問題は印をつけて、あとで質問できるようにしておこう。

※ワーク等は、まず必ず自分の力で考え、答えを出そうとしましょう。間違えてもOKです。特に悩みも考えもせずに、解答を見て書くだけでは力はつきません。

※各章にある言葉の意味を調べるところも忘れず取り組もう（毎回、空欄のまま提出する人が見られます）。解答を見て構いません。

★各章にある「書くアドバンス」（作文問題）については、取り組まず空欄のまましておいてください。学校再開時に取り扱う予定です。

自宅での学習は、手を抜こうと思えばできてしまう部分も正直あると思います。しかし、この状況だからこそ、少しでも力をつけるために、下記に注意して取り組みましょう。

・最大限自分の力で解く（問題を飛ばしたり、ただ答えを写したりなどのズルをしない）

・時間のなかで集中して取り組む

いわゆる「国語の力」は短期間で伸びるものではありません。1日1日の時間、1問1問の課題を大切にしましょう。